

Wonderful Weeks

PLUM
<http://plum.to/>



年齢制限
いよこども
いけんでは
いせん
18歳未満閲覧不可
X-rated



わんだふるういーく☆



手にとってくださってありがとうございます！
二冊目のDOG DAYS本です。

二期発表ありましたね！！
楽しみです！

みんな大好きですが、
姫様が一番大好きです！
らぶいちゃが楽しいです！

二期は伽羅が増えるのも楽しみではあるのですが
あまり増えすぎないといいなアとか思います(笑)

2012.12.31 発行
PLUM No.227

印刷所・緑陽社
著者・かん奈(PLUM)
<http://plum.to/>
Kanna.plum@gmail.com



……さき

……様

ユサ

ユサ

……ん



お休みのところ
申し訳ありません

ミルヒです勇者様

この方法は
召還の儀式と
似たようなもので
あります

文献では
勇者様の再召喚の条件を
満たしているかどうかも
重要な項目になっていて
召還主が異世界に行ける
ということなのです

ちよつとだけ書物が
痛んでいて解読が難しい
部分があります

魔法での転送は
安全性も高いので
試す価値はあるかと…

私だけ…なの

勇者様に
お会いしたいのは
私だけではない筈…
リコッタだって…

姫様には！
一人の女性として
ご自分の気持ちを
第一に大事にして
ほしいであります！

あ…

ありがとう…

リコッタ



僕には…よく
わからないんだけど

それって結構
すごいことだよね？
人を一人異世界に
送るんだもの

ええ 彼女は
わが国の誇る
天才ですから

その文献の解読も
リコッタならすぐに
できましたけど
普通はあの早さでは
できないと思います



勇者様をフロニヤルドに
召還できたのも……

リコッタの存在が
あってこそなのだ
と思います

そうだね…あの子に
感謝しないと……

はい ですから
勇者様からも
たくさん褒めてあげて……



リコッタにももちろん
次に会えたらお礼たくさん
言わなくちゃだけど

今は…せっかくなこうして
会わせてもらえたんだし



目の前の
姫様との時間が
僕には大事

それが一番だと
思うんだ

勇者様…

会いたかったです



うん
…僕も

嬉しい…です

隠さないで見せて
ほしいなあ

か
あ
ッ

は…
はい
おあッ

恥ずかしがらないで
きれいなのに

僕なんか
一国のお姫様の肌
触れていいのかな

勇者様じゃ

…なきや…

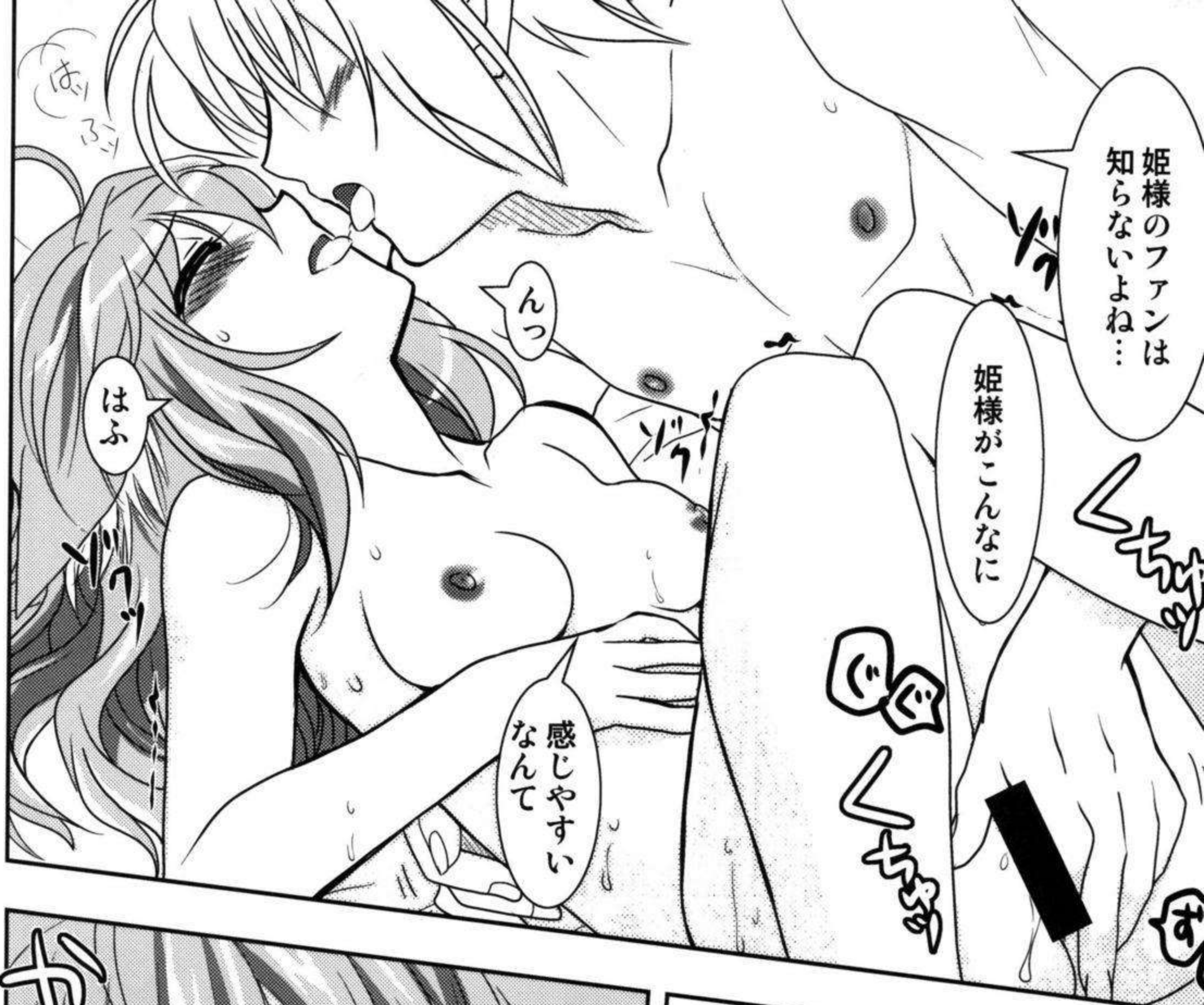
イヤ…です

他の男の人じゃ
イヤです

嬉しいなあ

姫様のファンに
僕…とっても
悪いことしてるよ

わるく…
なんて





ばれたと...

して...もツ
かまいません

私は勇者様の
ことが.....

大好き...ですからツ

ヒルッ

ちゃ



じゃあ
この姿も
見せる？

お

そ...
そこまで



僕だけが
見れたほうが
嬉しいや

あー...

やっぱりナシ

ビュッ

あー

ん...ん...ん...



ミルヒ…は

ミルヒはッ
…こんなこと…

シンクにしか…っ
見せませんからっ



…なんか
姫様…前より
エッチになって
きてるみたい



反応が色っぽく
なってるの
気がついてる？

えっ
それはシンクが…



やっばり
そうだよ
エッチだよ、姫様

エッチなのは
シンクですっ

もう…
意地悪しないで
ください…っ

うん
ゴメン



ミルビって…
呼んで

ブルブルッ

ブルッ

ブルッ

ブルッ

勇者様…

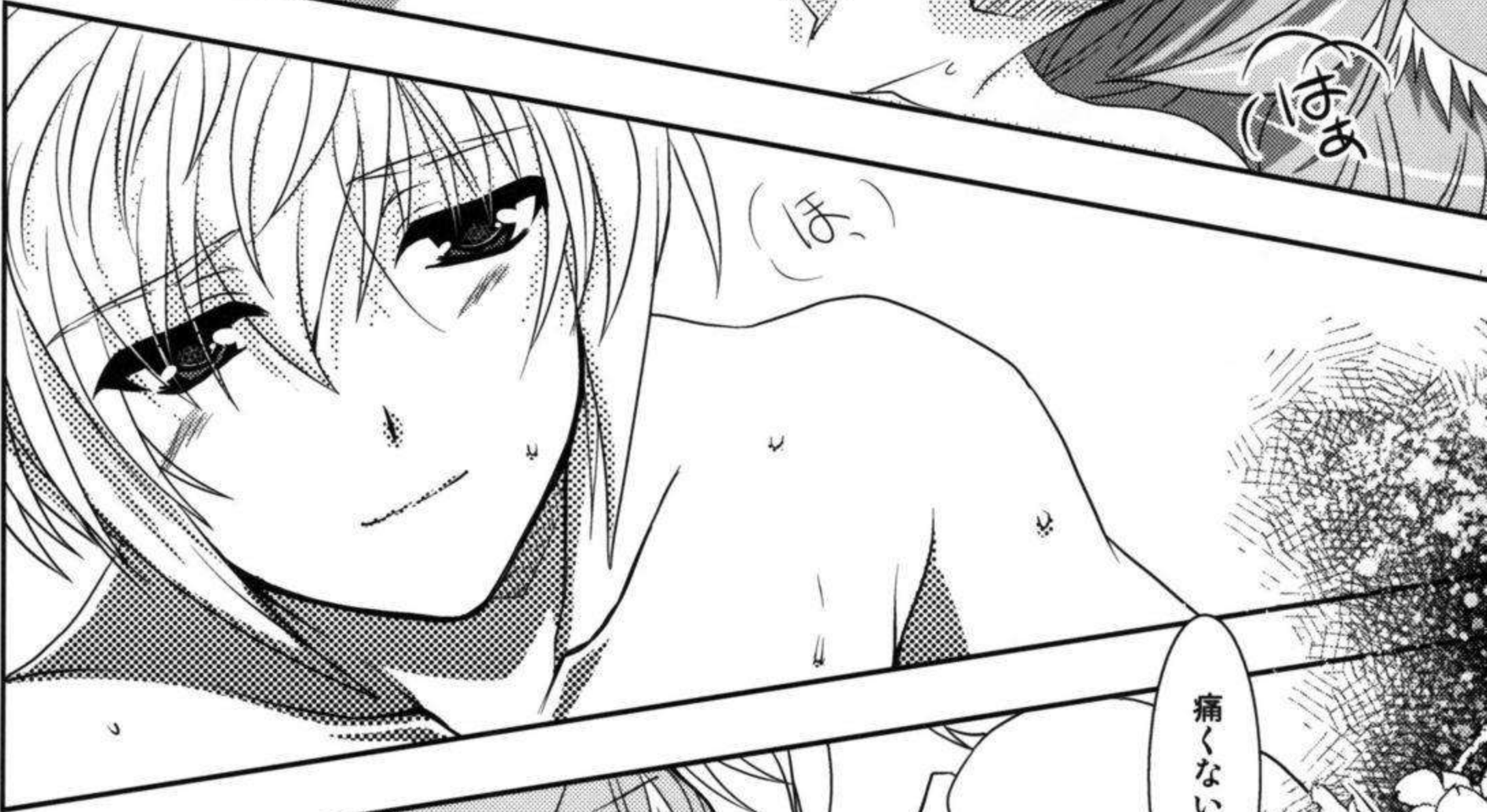


うん

ちゅっ

大好きだよ
…ミルビ

シンク…



我慢してくれて
ありがとう

シンクだから
嬉しいです...

我慢なんて
してないです

じゃあミルヒに
もうちよつとだけ
意地悪するね

おん
おん
おん

…シンクったら

ヒクッ

おん
おん
おん

シンク!

あ…んっ

おん
おん
おん

それは
意地悪じゃないです

そう?

だって…わたしの
頭の中がシンクで
いっぱいにな…るし



なんだか…
すごいよミルヒのほうから
吸い付いてくる!

たっぷり蜜を
出してきて…

もっと欲しいって
突いてって言われてるみたい

シンク…っ
ヌー…
アッ



ねえミルヒも
気持ちいいのかな?



そうだと
いいんだけど

は…い
痛いだけじゃなくて
ちよつとゾクって
するとき…も



嬉しいなあ

ミルヒのことを
ここまで知ってるのが
僕だけなんだって
いうことが!

はい…
わたしも



六時間なんて
イヤです…

…はなれたく
ないです…っ

もっとなんか一緒に
いたいです…っ

う…っえくっ
ごめんなさい…

ひめさき…っ

わたし：
わがままです
一国の王女なのに

領土のために
頑張ってくれる
みんなのことより

みんなのことだって
大事なはずなのに

シンクのことのほうが
大事だって思ってしまう
そんな時間があったて
……自分が怖いです……

……また
絶対行くから
姫様のところに

シンク

何度だって
姫様が呼んでくれたら
何だって手伝うよ



……シンク

ねえ姫様
……ミルヒ?

きっと……さ
見つかる気がするんだ

自由に行き来できる
方法がそのうち
見つかるんじゃないか

僕がミルヒの世界に
呼んでもらえたみたい
今ここにミルヒが
来てくれたことが
可能になったみたい

そうですね

私も……そんな
気がするんです

んう……

そして

六時間後

ぽん

更に数時間後

…迎えて

魔方陣みたいなのが
出るのかな？
来ないね……

ふ

あ

お昼ごはん
用意しようか

すみません……

今日が日曜日で
よかったよー

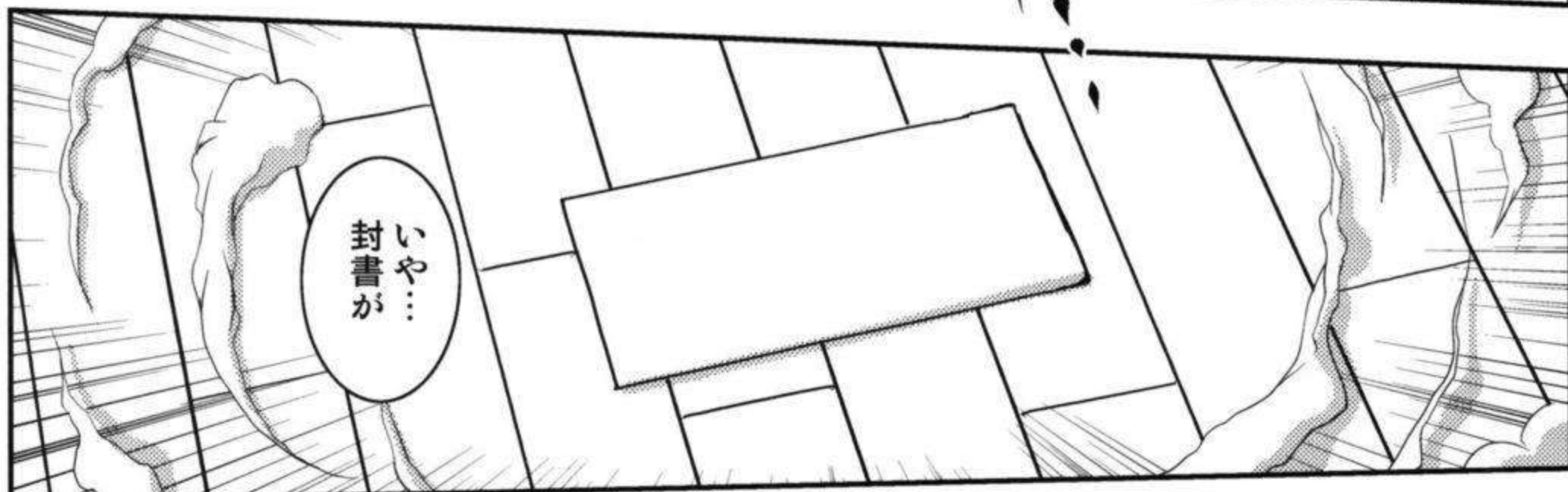
ちゃんと帰れると
いいんだけど……

あっ



消えた…？

…え？でも
小さいですね…



いや…
封書が



リコッタからです

カサッ…

「姫様へ、申し訳ありません
私の文献の解読が一部間違っ
ていたことが判明しました」

「今回の件への具体的な
影響は次のとおりです」

「異世界への滞在が最長
六時間なのは解読の間違いで
最短六日間なければならず
百四十四時間必要である」
……！

あ…あの…
勇者様これって…
勇者様にご迷惑が…っ

やったああああ！

土曜日まで姫様が
こっちにいられるって
ことだよね！

は…はい

姫様を連れて行って
見て欲しいところも
たくさんこの町にはあるし

姫様を紹介したい友達も
たくさんいるんだよ！

26

忙しくなるから
覚悟しといて！

…はいっ！



<http://plum.to/>
Kanna Presents
No.227 (PLUM)

18歳未満の方の購読を禁止します